

特集

公設試等における最近の動向

随想

パイオニアとは池末 明生 801

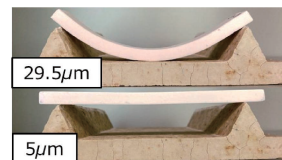
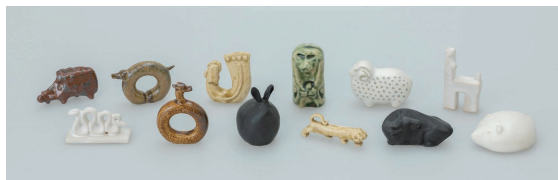
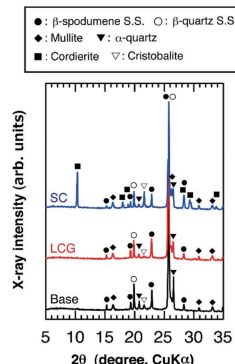
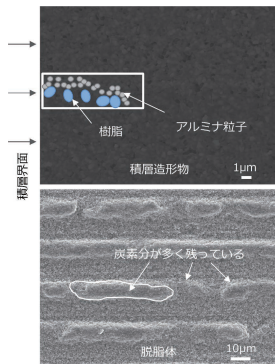
特集

陶磁器研究に関する最近の動向
～公設試等における取り組み～ 802

陶磁器は、トラディショナルセラミックスとして、その技術・技法によせられる関心は本協会ならではのものである。陶磁器の産地は日本各地にあり、本協会ウェブサイトでも「日本のやきもの」に関するページで詳細が紹介されている。特に産地においては、窯業試験場を源流とする公設試験研究機関が存在し、各地のさまざまな特色をもった陶磁器に関する試験・研究が行われている。陶磁器に関する特集はこれまでも定期的に組み立てられてきており、関心をもたれるトピックスである。さらに、2020年にはJISで「ボンチャイナ製食器の洗浄に対する化学的耐久性試験方法 (JIS S 2403)」が制定され、それに関連して陶磁器を食洗機で使用できるようにする検討も行われている。そこで本特集では、陶磁器研究に関する最近の動向を紹介する。

(特集担当委員：吉岡朋彦・濱崎喜仁・前浪洋輝・立木翔治・中村真紀・小幡亜希子)

- 誕生 250 年を迎えた笠間焼業界を支援する
笠間陶芸大学の取り組み吉田 博和 802
- 光造形法を用いた陶磁器の三次元造形の試み
.....立石 賢司・尾畑 成造 806
- いぶし瓦中の鉄化合物の挙動調査今井 敏博 810
- 輸出陶磁器の希少加飾技法「凸盛り」の
瀬戸焼製品への活用長谷川恵子 814
- リチア系耐熱陶器の今後の展望新島 聖治・谷口 弘明 818
- 3D 技術の活用による干支置物の復刻植西 寛 822
- 京焼・清水焼業界支援における研究開発と実用化事例
.....鈴木 芳直・稲田 博文・荒川 裕也・高石 大吾・岡崎 友紀 826





■愛媛県産業技術研究所窯業技術センターにおける
 砥部焼に関する取り組み大塚 和弘 831

■新規陶磁器材料の用途開発に関する研究嘉村翔太郎 835

■陶磁器製造工程における可視化の取組み
 —技術の伝承に向けて—河野 将明・吉田 英樹 839

■ボーンチャイナの食器洗浄に対する耐久性と標準化
後藤 康博・杉山 豊彦 843

■栃木県内産地の現状と窯業技術支援センターにおける
 陶磁器産業支援の取組星 佳宏 847

■食器洗浄機に対する上絵具の耐久性に関する研究木村 裕之 851

■化粧土を用いた炆器の食洗機耐久性向上立木 翔治 855

■日本のやきもの HP 制作の顛末水上 和則 858

この人にきく

.....篠崎 和夫 863



新 研究室紹介

京都工芸繊維大学
 無機材料設計学研究室細川 三郎 872

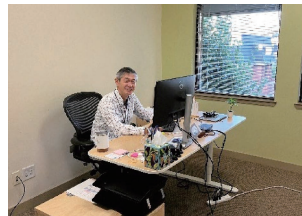


くろすろーど

シリコンバレー滞在記小池 章夫 874

セラミックスアーカイブズ

窒化ケイ素絶縁放熱基板兵藤 浩之 876



- Grain Boundary ～行事だより～ - 869 ●2025 年年会 概要 - 870
- 2025 年度日本セラミックス協会役員候補の立候補受付について - 878 ●会務報告 - 879 ●会告 - 879
- トピックス - 883 ●へんしゅうしつ - 884 ●JCS-Japan vol.132, no.12, 2024 目次 - 後付

表紙写真提供：

(大阪大学) 柴田健人・
 (大阪大学, 産業技術総合研究所) 篠崎健二・
 (産業技術総合研究所) 橘田晃宜
 (第48回 学術写真賞出品作品
 「 $\text{Na}_2\text{O}-\text{ZrO}_2-\text{SiO}_2-\text{P}_2\text{O}_5$ 系結晶化ガラスの結晶化過程」)



©公益社団法人日本セラミックス協会

〒169-0073 東京都新宿区百人町2丁目22番17号

電話(03)3362-5231(総務・経理・会員窓口)5232(年会・秋季シンポ)5233(出版・書籍)

FAX(03)3362-5714, E-mail:jim-ask@ceramic.or.jp, ホームページ<https://www.ceramic.or.jp>